

大阪大学

学問への扉

シンポジウム

2023

3 / 14 火 13:30 ~ 17:00

対面開催 + オンライン配信 (ハイブリット開催)

〈参加対象者〉

- 学内: 教職員及び学生
- 学外: 教育研究機関、産業界、高校教員、国・地方自治体の皆さま

〈参加お申し込み〉

下記URLまたはQRコードのウェブフォームより、お申し込みをお願いします。

<https://forms.office.com/r/8viLzMWLEQ>



場所: 大阪大学会館 アセンブリー・ホール

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13 豊中キャンパス
〈アクセス〉 <https://facility.icho.osaka-u.ac.jp/daigaku-hall/access.html>

主催: 大阪大学全学教育推進機構

大阪大学では、主体的かつ創造的な学びをめざして、2019年度から新たな少人数セミナー型初年次導入科目「学問への扉」を全学必修科目として設置し、実践してきました。この科目では、「全教員担当制」(阪大の助教以上の専任教員すべてが全学教育に携わる体制)のもと、毎年250以上のクラスを開講し、学生が興味ある内容を学ぶことができます。学部混合の少人数クラスで、異なったものの見方や課題解決の道筋を意識しながら、アカデミック・スキルズを学ぶ「教養教育」の出発点となっています。本シンポジウムでは、大阪大学の「学問への扉」という全国でも有数の取り組みをご紹介しますとともに、ユニークな初年次教養教育を行っている3大学の先生方をお招きして、日本の初年次教育・教養教育の最前線について情報共有及び討論します。

13:30 - 13:35 (5分) 開会の辞

〈開会の挨拶〉田中 敏宏 (大阪大学 理事・副学長)

13:35 - 14:40 (65分) 大阪大学「学問への扉」紹介

- 「学問への扉」の開設経緯 宇野 勝博 (大阪大学 全学教育推進機構 副機構長・教授)
- 「学問への扉」の実際と評価 村上 正行 (大阪大学 全学教育推進機構 教授)
- 授業実践①「映画評を書いてみよう」 山本 佳樹 (大阪大学 大学院人文学研究科 教授)
- 授業実践②「パズルで学ぶアルゴリズム」 加藤 有己 (大阪大学 大学院医学系研究科 准教授)

14:55 - 15:55 (60分) 他大学における初年次教養教育 紹介

- 東北大学(学問論群)
「学問論群でいざなう総合知」
中村 教博 (東北大学 高度教養教育・学生支援機構 副機構長/大学教育支援センター センター長)
- 東京工業大学(立志プロジェクト)
「東工大立志プロジェクトのこころざし」
三ツ堀 広一郎 (東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 副院長)
- 京都大学(ILASセミナー)
「京大における新入生少人数教育の現状と近未来展望」
余田 成男 (京都大学 国際高等教育院 副教育院長)

16:10 - 16:55 (45分) パネルディスカッション

〈司会〉坂口 愛沙 (大阪大学 全学教育推進機構 助教)
〈パネリスト〉余田 成男 (京都大学 国際高等教育院 副教育院長)
中村 教博 (東北大学 高度教養教育・学生支援機構 副機構長/大学教育支援センター センター長)
三ツ堀 広一郎 (東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 副院長)
村上 正行 (大阪大学 全学教育推進機構 教授)

16:55 - 17:00 閉会の辞

〈閉会の挨拶〉藤田 潔 (一般財団法人三菱みらい育成財団 常務理事)

2023 3/14 火

13:30 ~ 17:00

対面開催 + オンライン配信 (ハイブリット開催)

〈参加対象者〉

- 学内:教職員及び学生
- 学外:教育研究機関、産業界、高校教員、国・地方自治体の皆さま

〈参加お申し込み〉

下記URLまたはQRコードのウェブフォームより、お申し込みをお願いします。

<https://forms.office.com/r/8viLzMWLEQ>

場所:大阪大学会館 アセンブリー・ホール

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13 豊中キャンパス
〈アクセス〉<https://facility.icho.osaka-u.ac.jp/daigaku-hall/access.html>